

鹿島槍ヶ岳 山行報告

1. 目的地 : 北アルプス・鹿島槍ヶ岳 (かしまやりがたけ2889m) 長野県 / 富山県
2. 日程 : 平成19年8月4日(土) ~ 6日(月)
3. 天候 : 4日は曇り時々小雨、5日は曇り時々晴れ、6日は晴れ
4. 参加者&配車 : 参加者9名(男性4名・女性5名)
5. 参加費 : 2万7千円(ガソリン代、高速代、タクシー、山小屋、車・運転謝礼、事故保険金、入浴代等)
6. コースタイム :

4日 扇沢 ~ 柏原新道 ~ 種池山荘 (泊)
9:05 13:50

5日 種池山荘 ~ 爺ヶ岳 ~ 冷乗越し ~ 冷池山荘 ~ 布引岳 ~ 鹿島槍ヶ岳 (南峰・北峰) ~ 冷池山荘 (泊)
6:00 6:50 8:40~9:20 11:25 12:30 14:40

6日 冷池山荘 ~ 冷乗越し ~ 赤岩尾根 ~ 西俣出合 ~ 林道 ~ 大谷原
6:00 9:25~10:00 10:50

7. 歩行 : 1日目 累積標高差 : 約1100m 行動時間4時間40分
2日目 累積標高差 : 約1500m 行動時間8時間
3日目 累積標高差 : 約1350m 行動時間4時間30分 レベル(D)

8. 山行状況 : 下山口の大谷原に車を停めて、9人乗りジャンボタクシーで扇沢に向かい、そこでトイレを済ませ冷たい水を補給して、柏原新道に取り付く。中間点辺りで昼食を取っているときにパラパラと雨が降ってきて、この後も雨具を着けたり外したり。稜線上の種池山荘に着くと、THC会員のNさんからメッセージが残されていた。彼は我々の直前にここを通過して、単独で五竜岳を目指しているとのこと、驚いた。

2日目、爺ヶ岳への稜線では針ノ木岳の雪渓や扇沢のターミナルが見える。この稜線で子供を4羽連れた雷鳥の親子に出会った。東側はガスがかかっているが、それでも時々昨夜泊まった種池山荘やこれから向かう冷池山荘が見えて、連なる稜線の長さが実感できる。午前中なのに通過する冷池山荘で宿泊の手続きを済ませ、必要ない荷物を預けて鹿島槍ヶ岳に向かう。この辺りから山頂まではお花畑が続く。鹿島槍ヶ岳南峰はガスの中で何にも見えない。それでも足場の悪い中を北峰まで行って、キレット越えて五竜岳を目指すSさんを見送る。残り8人のメンバーは冷池山荘まで同じ道を引き返す。

3日目の朝は快晴。昨日まで見えなかった鹿島槍ヶ岳の優美な吊り尾根が眼前にくっきりと見える。剣岳を初めとして立山連峰も谷を挟んで目の前に見える。素晴らしい、感動的な眺め。赤岩尾根では4~50匹の猿の群れに行く手を阻まれた。ガレ場の上部を移動する猿によって人の頭大の石が次々に落ちてくる。恐くてガレ場を横断する登山道は歩けず、群れが完全に通過するまで見守るしかなかった。樹林帯に入ったこの尾根の後半で、メンバーの一人が左側の斜面に転落するというアクシデントがあった。幸い大事に至らなかったが、一つ間違えば大怪我になっていたかもしれない。呉々も油断は禁物。西俣の出合は冷たい雪解け水が轟々と流れている。ここで大休止、3日ぶりに手や顔を洗う。流れて冷たく冷やしたトマトが疲れた体にはとても美味しい。ここからは林道を1時間ほど歩いて、2日前に車を停めた大谷原の下山口に着いた。

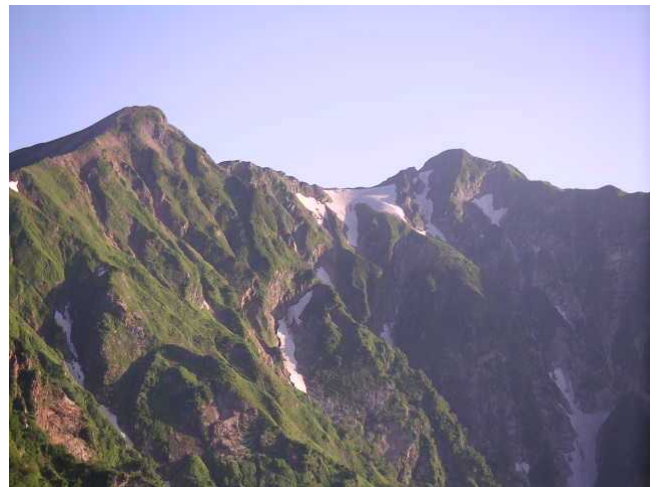
9. 写 真 :

鹿島槍ヶ岳 山頂 (ガスの中)



爺ヶ岳 山頂

鹿島槍ヶ岳 吊り尾根



剣 岳

トリカブト

